

地域包括ケアのためのアカデミックGP養成拠点 (富山大学医学部)

課題
 ・超高齢化、医師数の地域格差、地域医療崩壊、診療科偏在
 ・養成ゾーン(教育・研究・政策)と実践ゾーン(地域医療・多職種連携)の乖離

対応
 オール富山・地域包括ケアシステムを構築するために、大学に総合診療イノベーションセンターを設置し、アカデミックGPを養成し、養成ゾーンと実践ゾーンを一本化して、現場の課題を研究し、解決する。

CIGM-Toyama

とやま総合診療イノベーションセンター
 Center for innovation of general medicine in Toyama



センター運営委員会

事業評価委員会
 学内委員+学外委員

アドバイザーボード
 学外委員

コーディネート担当部門

コーディネーター養成、課題調査

研究担当部門

研究者養成、疫学・臨床研究

教育担当部門

教育者養成、外来診療、入院診療
 転職・女性医師復帰支援

専門研修担当部門

救急医療、産婦人科、和漢診療、
 他の専門診療科

コース修了認定委員会 厳格な修了認定

アカデミックGP養成プログラム

2つのゾーンのアカデミックGPが地域医療の現場の課題を研究し、課題を解決する

To achieve "community based participatory research"



アカデミックGP育成

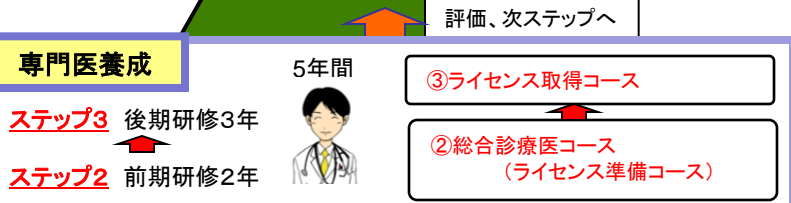
2年間

ステップ4 (インテンシブ・コース)

総合診療
 フェローシップ
 ○実践ゾーンGP養成
 ○教育ゾーンGP養成

⑩ コーディネーター (C) 養成コース
 ⑨ 研究者 (R) 養成コース
 ⑧ 教育者 (E) 養成コース

⑦ ホスピタリストコース
 ⑥ 在宅医療スペシャリストコース
 ⑤ 総合診療+専門科コース
 ④ 転職/復帰支援コース



初学者支援

6年間

ステップ1 (学生教育)
 地域臨床実習(全学生)
 特別枠・地域枠

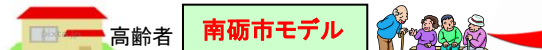
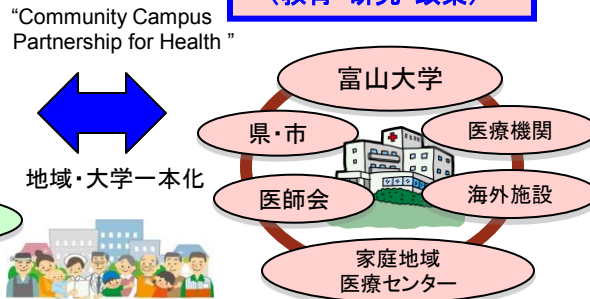
① 地域医療臨床実習コース
 1・2年: 介護体験実習、課外研修
 3・4年: 地域医療の講義、課外研修
 5年: 地域連携型臨床実習
 6年: 選択制臨床実習
 1-6年: 特別枠・地域枠のためのキャリアパス

オール富山・地域包括ケアシステム

実践ゾーン 地域医療・多職種連携



養成ゾーン (教育・研究・政策)



【住民参加型ネットワーク作り】
 保健医療、福祉、生活支援関係者との連絡協議会の設置

・富山市・富山県モデルへ!
 ・さらに、日本の未来型地域包括ケアシステムの創成へ!